

シリーズ歴史を学ぶ ①

二神島 全三卷

第②卷 海の民の歴史

二神島の歴史を通して
＝文書と物から歴史を読み解く＝



●解説

河野水軍配下の海の領主から、近世では庄屋となった二神家の歴史。様々な資料からその歴史をよみといていく。(系図、過去帳、文書、墓地等)

資料や物から、緊密な人々の営みが浮かび上がり、そこに潜む精神的豊かさにあ

らためて驚かされる。

墓地発掘の様子。(五輪塔、出土品、人骨、宝篋印塔等)。石廟の中の宝篋印塔の拓本からそれが武士から百姓へと身分を変えた二神家近世の祖、種家のものであることが判明する。

シリーズ歴史を学ぶ1

二神島

全3巻

解説資料

<目 次>

二神島地図	2
用語解説	2
壬申戸籍について…網野善彦（歴史研究者）	5
日本常民文化研究所による二神島研究調査の経緯（年譜）	6
二神家墓地遺跡発掘調査 墓碑位置概念図	7
参考文献	8

シリーズ歴史を学ぶ1 二神島 全3巻

第1巻 海で結ばれた世界 瀬戸内海 二神島

監修：神奈川大学日本常民文化研究所

第2巻 海の民の歴史 二神家の歴史を通して

監修：神奈川大学日本常民文化研究所

第3巻 発掘調査の実際 二神家墓地遺跡発掘現場から

監修：神奈川大学日本常民文化研究所 鶴見大学文学部文化財学科 東国歴史考古学研究所

制作協力：ワイアンドエフ株式会社

製作：株式会社ポルケ

企画・発行：株式会社紀伊國屋書店